

野菜

No. 2
(H28)

お役立ち情報

～鹿児島県農業で活用いただきたい新品種・新技術～

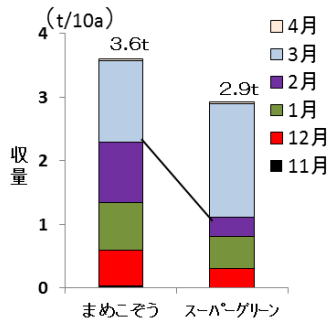
本県育成品種

実エンドウ

おいしさ抜群

まめこぞう

園芸作物部



特性

- 早期多収で良食味
- 莢が大きく青実が綺麗

栽培ポイント

- ◆スーパーグリーンに比べて肥大が早いので、収穫遅れに注意

適応地域

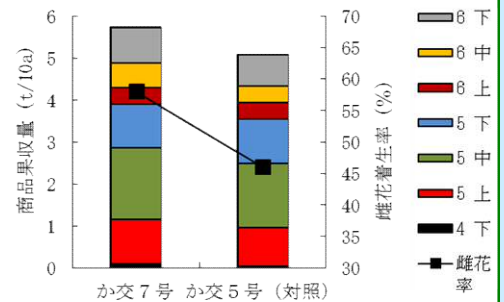
無霜地帯: 10月上まき 11~3月どり
準無霜地帯: 10月下まき 3~4月どり

本県育成品種

ニガウリ

初期収量が多い か交7号

園芸作物部



特性

- 初期から雌花多く、早期多収
- 側枝除去時間3割省力
- 果実のこぶが丸く、折れにくい

栽培ポイント

- ◆雌花数が多いため着果過多にならないよう交配

適応地域

半促成作型で規模拡大を目指す生産者

優良系統

サツマイモ

揃いが良く、A品収量の多い

べにはるか1号

大隅支場



べにはるか1号



自家種いも利用

べにはるか1号は農研機構が育成した「べにはるか」の県選抜優良系統です

特性

- 外観、内部品質に優れる「べにはるか」の優良系統
- 肉色は黄白、糖度は同程度

更新時期・方法

- ◆優良な形状、内部品質の保持のため、毎年更新が望ましい
- ◆県内の利用許諾を持つJAや種苗業者で購入できます

適応地域

県内の青果用サツマイモ栽培地帯



最新技術

新字型

スナップエンドウ

4～5月どり新字型の栽培技術

園芸作物部



栽培ポイント

- ◆播種期
11月下旬～12月上旬
これより早まきは寒害を受けやすく、遅まきは収量減
- ◆病虫害防除
開花期以降(3月), ごま症やスリップスが発生しやすいので、定期的に防除を実施

莢の厚さ1cm以上で収穫

適応地域 3月以降, 強い降霜のない地域

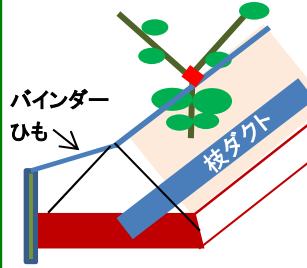
コスト低減

ピーマン類

燃費削減となる

設置が簡易な株元加温技術

園芸作物部



栽培ポイント

- ◆かん水チューブや枝ダクトを配置し, 定植前にマルチ設置
- ◆加温時にマルチをパイプダー紐で持ち上げる (三角テント状)
- ◆施設内の暖房温度は通常より2℃低い16℃に設定 (トンネル内18～20℃)

適応地域 県内ピーマン類, ナス産地

生産安定

スナップエンドウ

散水氷結法による霜害対策技術

熊毛支場



莢表面に生じた霜害(白斑)



自動散水・止水装置
(100秒散水, 100秒休止)

技術のポイント

- ◆準無霜地帯(最低気温, -1℃程度; 氷点下の時間が短い)では, 莢の霜害防止に有効
- ◆降霜地帯(最低気温, -2℃程度)では, 莢に対する霜害防止効果はないが, 心止まりの発生を抑制

生産安定

キャベツ(年内～1月どり)

長期間機械移植が可能な育苗技術

大隅支場



40日苗の状態
左: 慣行 右: 水のみ

栽培ポイント

- ◆液肥は施用せず水のみで育苗
- ◆40日苗でも機械移植が可能 (通常25日が移植適期)
- ◆「T532」, 「秋まき中早生」, 「夢ごろも」, 「夢舞台」などの品種で適用可
- ◆市販の育苗培土使用とセルトレイ育苗が前提

適応地域 県内キャベツ産地

新出荷体系

貯蔵カボチャ(2月出荷)

「ジェジェ」を利用した新出荷体系技術

園芸作物部



80日貯蔵 左:「えびす」
右:「ジェジェJ」

栽培・貯蔵のポイント

- ◆8月下旬播種
- ◆畝幅は3.5m程度(短節間)
- ◆11月下旬収穫, 2月まで貯蔵可能 (約80日間)
- ◆貯蔵場所: 10℃を長期間下回らず, 暗所で風通しの良い場所

適応地域 本土抑制栽培地域



手前「ジェジェJ」

安心・安全

オクラ, カボチャなど

土着天敵利用技術

生産環境部



技術ポイント

- ◆選択的殺虫剤(ワタアブラムシ, チョウ目害虫対象)利用で, 土着天敵を保護し, 虫害を抑制

- ◆ソルゴーを植栽し, オクラ等の害虫とならないヒエノアブラムシがソルゴーに発生すると, これを餌にアブラムシ類の土着天敵が温存され, 作物に虫害抑制効果を発揮

対象作物 オクラ, カボチャなど